

1. クラス A アドレスの 2 進数表記での上位ビットは **0** であるので、第一オクテットの範囲は **00000000**～**01111111** となる。これを 10 進数に変換すると、0～127 となる。(但し、127.x.x.x のアドレス範囲はループバックアドレスとして予約され、テスト診断のために使われる。) また、クラス A のネットワーク部のビット数は 8、ホスト部のビット数は 24 であるので、クラス A ネットワークの数は $2^{8-1} - 2 = 126$ 、ネットワーク 1 つあたりのホスト数は、 $2^{24} - 2 = 16777216$ である。
2. クラス B アドレスの 2 進数表記での上位ビットは **ア** であるので、第一オクテットの範囲は **イ**～**ウ** となる。これを 10 進数に変換すると、**エ**～**オ** となる。また、クラス B ネットワーク部のビット数は 16、ホスト部のビット数は 16 であるので、クラス B のネットワークの数は $2^{\text{カ}} - 2 = \text{キ}$ 、ネットワーク 1 つあたりのホスト数は、 $2^{16} - 2 = 65536$ である。
3. クラス C アドレスの 2 進数表記での上位ビットは **ク** であるので、第一オクテットの範囲は **ケ**～**コ** となる。これを 10 進数に変換すると、**サ**～**シ** となる。また、クラス C ネットワーク部のビット数は 24、ホスト部のビット数は 8 であるので、クラス C のネットワークの数は $2^{\text{ス}} - 2 = \text{セ}$ 、ネットワーク 1 つあたりのホスト数は、 $2^8 - 2 = 254$ である。